

WASA鳥人間プロジェクト 30代代表発表

早稲田大学機械科学・航空学科3年
小塚義英

今年の状況

- 去年度に起こった事故にて製作とTF期間含めて5ヶ月に
 - 鳥人間コンテストの出場を断念
- そこで今年度は後輩への技術伝承、組織のステップアップに費やすことに
 - 交流飛行会を目標に製作開始

今年的目標

- **安全管理**

- ヒヤリハットの作成

- 無理な実験、作業の廃止 → 安全な作業に

- **例年までの飛ばないTF**

- 製作精度の向上、重心位置確認の徹底

- 少ない回数で飛ぶTFへ

- **汚い作業場**

- 定期的な掃除により作業のできる作業場へ

途中経過

- **製作**

設計者に各班の精度に関わる重要な作業に参加してもらおうことにより必要精度を維持

作業進度は順調（6/15ロールアウト予定）

- **掃除**

比較的きれいかつ安全に作業できる状態に維持

→ただし作業場の移動に向けてさななる物の処分が必要

現在の問題点

- **引継ぎ不足**
例年よりも作業時間が短いので引継ぎ不足
→引継ぎ資料の拡充で対応、引継ぎ資料の
体系化を
- **機材の老朽化**
様々な機材の老朽化、CNCのメンテも
- **次期作業場問題**

作業場についての現状

- 現在使用しているのは61号館106教室
- 当初6月末までの予定が工事の内容が決まったので11月末まで延期
- 11月末以降の場所は決まっているものの非常に狭い
- 現在も学校と交渉中